

行政事業レビューシート (厚生労働省)						
予算事業名	難病特別対策推進事業		事業開始年度	平成10年度	作成責任者	
担当部局庁	健康局		担当課室	疾病対策課	疾病対策課 難波 吉雄	
会計区分	一般会計		上位政策	-		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	「難病特別対策推進事業について」		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	難病患者に対し、総合的な相談支援や地域における受入病院の確保を図るとともに、在宅療養上の適切な支援を行うことにより、地域における難病患者対策の一層の推進と安定した療養生活の確保、難病患者及びその家族の生活の質(QOL)の向上を図る。					
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	①難病相談・支援センター事業【補助率1/2】 ②重症難病患者入院施設確保事業【補助率1/2】 ③難病患者地域支援対策推進事業【補助率1/2】 ④神経難病患者在宅医療支援事業【補助率 1/2(都道府県)、10/10(独立行政法人)】 ⑤難病患者認定適正化事業【補助率1/2】 ⑥難病患者等居宅生活支援事業【補助率 1/4(都道府県、市町村)】 (事業概要は別紙参照)					
実施状況	平成21年度は47都道府県、64政令市、20特別区及び3独立行政法人が行う事業について、補助を行った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	940	909	874	904	730
	執行額	732	709	708		
	執行率	77.9	78	81		
	総事業費(執行ベース)	732	709	708		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	支出先・用途の把握については、事業完了後提出される事業実績報告により把握。				
	見直しの 余地	難病対策については、副大臣を座長とする「新たな難治性疾患対策の在り方検討チーム」において、対策全体の抜本的な見直しが行われていることから、その結果を事業に反映する必要がある。				
予算   監視 の・ 所 見 率 化	一部改善(執行状況を予算要求に反映)  難病特別対策推進事業については、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき。					
補 記	民主党政策集INDEX2009に「難治性疾患対策」の記載あり。					

厚生労働省  
708百万円

交付申請書の内容審査、交付決定、補助事業者の指導監督等

- ①難病相談・支援センター事業
- ②重症難病患者入院施設確保事業
- ③難病患者地域支援対策推進事業

【補助】

A 都道府県(47)  
577.6百万円

(内訳)上位10者

北海道	40百万円
大阪府	39百万円
東京都	33百万円
和歌山県	27百万円
千葉県	26百万円
兵庫県	24百万円
神奈川県	22百万円
岡山県	20百万円

- ・相談支援、就労支援の実施
- ・医療体制の整備の実施
- ・在宅療養支援の実施
- ・クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)等神経難病診断の支援、連絡体制の整備の実施
- ・臨床調査個人票のデータ収集、整理の実施
- ・ホームヘルプ、短期入所、日常用具給付を行う市町村への間接補助

【補助】

D B以外の市町村(8)  
1.3百万円  
<北海道の例で記載>

(内訳)

中札内市	0.59百万円
千歳市	0.47百万円
石狩市	0.34百万円
北広島市	0.2百万円
鹿追町	0.1百万円
稚内市	0.1百万円
美幌町	以下、万単位

- ・在宅療養支援の実施
- ・ホームヘルプ、短期入所、日常用具給付に関する補助の実施

【委託】

ホームヘルプ業者

[ ホームヘルプ事業の実施 ]

- ①難病患者地域支援対策推進事業
- ②難病患者等居宅生活支援事業

【補助】

B 指定都市、中核市、特別区(84)  
129百万円

(内訳)上位10者

大阪市	11百万円
横浜市	8百万円
堺市	6百万円
京都市	4百万円
松山市	4百万円
神戸市	4百万円
札幌市	4百万円
仙台市	4百万円
名古屋市	4百万円

- ・在宅療養支援の実施
- ・ホームヘルプ、短期入所、日常用具給付に関する補助の実施

【委託】

C (内訳)

民間法人a	5百万円
任意団体b	3.5百万円
財団法人c	0.5百万円

- ・難病医療連絡協議会、医療相談、患者データ入力等の業務の実施

- ①神経難病患者在宅医療支援

【補助】

独立行政法人(3) 1.4百万円

(内訳)

金沢大学	0.6百万円
九州大学	0.5百万円
(独)東京医療センター	0.3百万円

- ・クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)等神経難病診断の支援、連絡体制の整備の実施

【委託】

ホームヘルプ業者

[ ホームヘルプ事業の実施 ]

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補  
足する)  
(単位:百万円)

費目・用途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。用途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 北海道			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
補助金	難病相談・支援センターに関する補助、市町村への間接補助	27			
委託金	民間法人a、任意団体b、財団法人cへの難病医療連絡協議会、医療相談事業、患者データ入力に対する業務委託費	9			
旅費	在宅療養支援計画策定・評価委員、訪問相談実施者、訪問指導実施者、神経難病患者在宅医療支援チーム派遣医師に対する旅費	3			
報償費	在宅療養支援計画策定・評価委員、訪問指導実施者、神経難病患者在宅医療支援チーム派遣医師に対する謝金	1			
計		40	計		0
B. 大阪市			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
委託費	ホームヘルプサービス派遣業者への委託費等	8			
その他	医師への報償費、旅費、需用費、使用料及び賃借料等	2			
補助費	日常用具の購入に対する補助経費、短期入所事業経費	1			
計		11	計		0
C. 民間法人a			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
雑役務費	患者データの入力経費	5			
計		5	計		0
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0